

創価大学文学部・デュアルディグリーコースご案内

●概要

2年次と3年次の2年間で、中国の北京語言大学に留学することで、創価大学と北京語言大学の双方の学士号が取得できる制度です。平成19年度入学者よりスタートしました。効率的に組まれたカリキュラムのもと、無駄なく学ぶことができ4年間で160単位を取得することにより、創価大学と北京語言大学の卒業要件を満たすことになります。

本コース希望者は、人間学科に所属し、指定されたカリキュラムを履修し、9月に行われる選抜試験に合格することが条件となります。



●定員

10人以内。選抜試験を行います。

●スケジュール

1年次	4月3日(木)17:00 A130	本コースのガイダンスを開催 履修・学習相談(オリエンテーション)
	8月5日(火)～8月9日(土)	学内夏期中国語研修へ参加(5日間) : 本コース希望者は全員参加
	9月中旬	選抜試験実施、本コース学生内定 : 語学試験・前期成績を基準
	1月あるいは2月初め	北京語言大学に出発
2年次	4月～3月	北京語言大学(1年後期・2年前期)
3年次	4月～3月	北京語言大学(2年後期・3年前期)
4年次	4月～3月	創価大学: 卒論作成が中心 卒業時に2大学の学位を授与

デュアルディグリーコースを目指す皆さんへ

文学部人間学科 教授 高橋 強



デュアルディグリーコースは、2007年度から文学部で開始されるプログラムであり、実力のある国際人の養成を目指すコースです。

本コースは以下のような特徴を備えています。

- 創価大学が創立して初めての試みですが、4年間の在学で本学と北京語言大学の2大学の学位を取得することができます。
- 従来の本学の交換・派遣留学などの期間は1年間が普通でしたが、本コースは2, 3年次の2年間で北京語言大学で学びます。したがって中国語の語学力も確実に倍増以上の成果が期待できます。
- 漢語能力検定試験(HSK) 中国語検定試験などの資格取得も、本学での単位互換が認められ、さらに中国語の卒業論文作成により、北京語言大学の単位としても認定されます。
- 2年間の中国の高等教育機関での学習によって、中国の歴史・政治・経済・社会・文化・教育など各分野についても総合的に学ぶことができます。
- 留学中はさまざまな困難に直面すると思います。もちろん日本からも全面的にバックアップしますが、本学は現在北京事務所を設置しています。北京語言大学からも近いところに位置していますので、気軽に利用や相談ができます。
- デュアルディグリーコースの留学によって身につけた高度な語学力と国際感覚は、将来の就職や大学院進学にも大いに役立つでしょう。日中両国の2大学での学習によって、創立者池田大作先生が築かれた「金の橋」をさらに強固なものにし、日中友好や世界平和に貢献しゆく人材に成長されることを期待しています。

●デュアルディグリーコース助成制度について

本学の学費を納入することを条件に、北京語言大学の留学費用のうち、申請料、登録料、

学費及び2人部屋宿舍費（合計700,200円）を助成します。

海外傷害保険料（約100,000円）、渡航費（約100,000円）および食費は、学生負担。

《留学費用：1年間にかかる費用》 *レートを1元15円とした場合

申請料	12,000円(大学負担)
学費	348,000円(大学負担)
宿舍費	331,200円(大学負担) (2人部屋空調付、食費を含まない。)
登録料	9,000円(大学負担)
海外傷害保険料	100,000円(自己負担)
合計	800,200円

(但し、宿舍を1人部屋にすると宿舍費が207,000円増額。差額分は、自己負担となる)

●履修について

1年次	創価大学	48単位修得(学部共通12単位,共通科目26単位,自由選択10単位)
2年次	北京語言大学	44単位修得(前期24単位 後期20単位)
3年次	北京語言大学	40単位修得(前期20単位 後期20単位)
4年次	創価大学	28単位取得(前期20単位 後期8単位)
		合計160単位

●北京語言大学について

北京語言大学は、HSK(漢語水平考試)を研究開発した大学でもあり、中国における外国人のための中国語教育の最高峰。これまで162カ国・地域の6万人を超える留学生を受け入れてきた教育部直属の国家重点高等教育機関であります。出身者の活躍も目覚しく、駐日中国大使をはじめ参事官などの外交官は約50人。このほか、ジャーナリストや国際企業、金融関係など、世界と中国を結ぶ数多くの「国際人」を育成してきました。創立は1962年。留学生が学ぶ唯一の学府「外国留学生高等予備学校」としてスタート。後に、周恩来総理の指示で「北京語言学院」と改名され、キャンパスも充実しました。約30カ国・地域の120以上の大学・学術機関と交流し、世界に開かれた「中国の窓」であります。 <http://www.blcu.edu.cn/>

2005年5月7日、北京語言大学より、本学創立者の池田大作先生に対し、日本人初の「名誉教授」称号が授与されました。創大記念講堂で行われた授与式には、北京語言大学の曲徳林学長一行らが出席。

校内・周辺案内：校内設備は大変充実しており、図書館、体育館、屋外体育施設など勉学に必要な施設はすべて揃っています。学生食堂には中華料理のほか日本、韓国、イスラム料理店やカフェなど国際色豊かなメニューを提供しています。またスーパー、書店、郵便局、銀行・ATM、美容室など学校生活に必要な設備も完備しています。交通もバス停、地下鉄の最寄り駅などが宿舍から至近距離にあるので、天安門や王府井、北京駅など市内中心にも乗り換えなしで行けます。さらに学校や地下鉄の駅周辺にはデパート、コンビニ、レストラン、ファーストフード店などが豊富にあり、日常生活は日本と変わらないほど充実しています。



図書館



食堂



授業風景



北京語言大学構内風景



北京語言大学宿舍全景



宿舍の部屋

2

●カリキュラム(例)

※ 人間学科共通科目 * 共通科目

1年次 48単位	創価大学前期		創価大学後期	
	科目名	単位数	科目名	単位数
	※基礎ゼミ	2	※中国現代文学入門	2
	※人間学への招待	2	※中国語AⅡ	1
	※中国語学入門	2	※中国語BⅡ	1
	※中国語AⅠ	1	*中国語初級Ⅱ(川崎)	1
	※中国語BⅠ	1	*中国語会話初級Ⅱ	1
	*中国語初級Ⅰ(川崎)	1	*中国語会話初級Ⅳ(川崎)	1
	*中国語会話初級Ⅰ	1	*中国語会話中級Ⅱ(汪)	1
	*中国語会話初級Ⅲ(川崎)	1	*中国語会話中級Ⅳ(高橋)	1
	*中国語会話中級Ⅰ(汪)	1	*共通基礎演習Ⅱ(汪)	2
	*中国語会話中級Ⅲ(高橋)	1		
	*共通基礎演習Ⅰ(汪)	2		
	共通科目から英語関係6単位			
	共通科目から選択科目16単位			

1年次は、創価大学で学習します。
8月上旬に5日間の夏期中国語研修を開講します。
(実費個人負担)
9月中旬に選抜試験を行い本コースの履修が内定します。

2年次 44単位	北京語言大学(1年後期)24単位		北京語言大学(2年前期)20単位	
	初級漢語総合課	10	中級漢語総合課	6
	初級漢語聴力課	4	中級漢語聴力口語	4
	初級漢語閲読課	4	成語選講	2
	初級漢語口語課	4	中国近代史	2
	漢語写作入門	2	中級漢語閲読	2
			漢語写作基礎	2
		中国人文地理	2	

2年次・3年次は、留学先の北京語言大学で学習をします。
北京語言大学で修得した科目単位が創価大学の開講科目としても単位が認定されます。

3年次 40単位	北京語言大学(2年後期)20単位		北京語言大学(3年前期)20単位	
	中級漢語総合課	6	中国社会概覽	4
	中級漢語聴力口語	4	口語表成・訓練	4
	中級漢語閲読	2	中国新聞伝播概況	2
	漢語写作基礎	2	新聞写作基礎	2
	中国現代史	2	新聞聴力	2
	報刊語言基礎	4	中国国情	2
		新刊閲読	4	

4年次は、創価大学で学習をします。
卒業論文については、北京語言大学の教授が来学し口頭試問を行います。
指定された卒業要件を満たすことにより、創価大学文学部と北京語言大学の二つの学士号が取得できます。

4年次 28単位	創価大学前期(20単位)		創価大学後期(8単位)	
	※演習Ⅰ	2	※演習Ⅲ	2
	※演習Ⅱ	2	※演習Ⅳ	2
	※卒論研究Ⅰ(高橋強担当)	4	※卒業研究Ⅱ(高橋強担当)	4
	*共通総合演習Ⅰ(汪担当)	2		
	*共通総合演習Ⅱ(汪担当)	2		
	*共通総合演習Ⅲ(汪担当)	2		
北語大・学士論文面接	8			

※自由選択 HSK5級以上に合格し、6単位(中国語初級Ⅲ・Ⅳ、中国語中級Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ)を取得すること。
※卒論指導は、創価大学と北京語言大学双方の教員が担当。

- Q 1** 中国語を学習するのは全く初めてです。デュアルディグリーコースを履修したいと思いますが、1年次ではどのような科目を履修選択すればよいでしょうか。
- A 1** 3ページにカリキュラムを掲載していますが、1年次には、必修科目の「基礎ゼミ」「人間学への招待」のほかに定められた中国関連の科目を履修してください。
- Q 2** 学内夏期中国語研修までにどのような準備をしておけばよいでしょうか。
- A 2** 1年次前期で指定される中国語関連の科目をしっかりと学習しておけば十分に対応できます。
- Q 3** 夏期中国語研修の内容と参加費用を教えてください。
- A 3** HSK3級程度を目標に中国語の会話・文法・読解を学習します。期間は4泊5日間です。合宿形式で開講します。参加費用(自己負担)は、テキスト代及び交通費・食事代・宿泊費のみです。宿舎は、安価な大学の施設を利用する予定です。
- Q 4** 9月に行われる選抜試験の内容を教えてください。また、語学試験・前期成績を基準として選抜することですが、応募基準はあるのですか。
- A 4** 前期の中国語関係科目と8月の中国語研修会で学んだ中より出題します。筆記試験と面接を行います。応募基準は、特に設けておりませんが指定されたカリキュラムに基づいて履修してください。選抜試験は、およそHSK3級程度と考えてください。
- Q 5** 宿舎費は、助成されると聞きましたが食費や様々な生活費は月額どのくらい必要でしょうか。
- A 5** 個人差はありますが食費が月約1万円、その他生活費として月約2万円。合計約3万円あれば学生生活を送ることができます。
- A 6** 宿舎についてですが、1年目は2人部屋を使用し、2年目は1人部屋と変更はできますか。
- Q 6** 可能です。ただし、一人部屋にした場合の差額(207,000円)は、自己負担となります。
- Q 7** カリキュラムで指定された以外の科目を北京語言大学で学べるでしょうか。
- A 7** 本コースの学費は、指定された科目分のみです。したがって、別途、履修費を払えば指定外の科目を学ぶことができます。また、履修した科目が不合格となり再履修した場合も別途履修費を自己負担することになります。
- Q 8** 北京語言大学での授業は、他国の人と一緒に受けるのですか。
- A 8** 世界中から学生が集まっています。当然、多くの国の友と交流する中での授業となります。
- Q 9** 北京語言大学でクラブなどの課外活動は、参加できるのでしょうか。
- A 9** 日本の大学と同じように課外活動が盛んです。もちろん、皆さんも参加可能です。
- Q 10** このコースを修了すると、中国語に関してどの程度のレベルまで到達するのでしょうか。
- A 10** 本コースは、HSK初中等の最高級8級レベルを目指しています。このレベルは、国際舞台上で活躍するために充分、通用する実力を有しています。
- Q 11** 渡航にかかわる費用について教えてください。
- A 11** パスポート作成代、ビザ申請料、航空券(片道)等で約10万円です。
- Q 12** HSKについて詳しく教えてください。
- A 12** HSK(漢語水平考試)は、中国語を母国語としない中国語学習者のための中国語能力認定標準化国家試験です。HSK初中等は、8級が最高級。<http://www.iyda-ie.or.jp/hsk/top.htm>

問合せ先
〒192-8577 東京都八王子市丹木町1-236
創価大学文学部事務室
TEL 042-691-8047